



日独交流150周年
Jahre Freundschaft
Deutschland-Japan

日独交流150周年記念

日独音楽家の集い



第一部

- 湘南日独協会混声合唱団「アムゼル」
指揮 梶井 智子 ピアノ伴奏 内海 祥子
- 首藤 亜希 ピアノ独奏
- 梶井 龍太郎 テノール独唱
- 楠山 裕子 ピアノ伴奏

2011年 5/9 (月)

18時半開演 (18時開場)

鎌倉芸術館 小ホール

Kamakura-Geijutsukan

入場料 1,200円

第二部

- 有希 マヌエラ・ヤンケ (ヴァイオリン)
- 歩 マノン・ヤンケ (ピアノ)
- チャイコフスキー 瞑想 作品42 - 1
P. I. Tschaikowski Meditation op. 42 Nr. 1

ブラームス ヴァイオリン・ソナタ 3番 ニ短調 作品108

Joh. Brahms Sonate für Violine und Klavier Nr. 3 in d-Moll op. 108

主催 湘南日独協会
後援 在日ドイツ連邦共和国大使館
公益財団法人 日独協会
横浜日独協会
NPO「文化日独コミュニティー(JGCC)」

チケット申し込み
湘南日独協会事務局
吉田・能登 046-626-3028
湘南日独協会混声合唱団「アムゼル」事務局
水谷 045-895-6845

プロフィール



有希 マヌエラ・ヤンケ
Yuki Manuela Janke (Violin)

2007年6月モスクワで行われたチャイコフスキー国際コンクールでの3位受賞に続き、9月スペインでのサラサーテ国際ヴァイオリン・コンクールで優勝の栄冠を勝ち得たヴァイオリニスト、有希マヌエラ・ヤンケは、1986年ミュンヘンでドイツ人の父と日本人の母の音楽家一家に生まれ、3歳でヴァイオリンを始めた。姉と2人の兄も音楽家としての道を歩む中で、幼少時よりその才能を発揮し、9歳でオーケストラデビュー。2001年ドイツ青少年音楽コンクールの全ドイツ大会において最高点で1位を得た後、L・シュポア国際コンクール(ワイマール)ブラームス国際コンクール(オーストリア)などで優勝。04年にはイタリアのジェノバで行われたパガニーニ国際ヴァイオリン・コンクールで最高位(1位なしの2位)と3つの副賞の全てを受賞し、国際的なソリストとしてのキャリアをスタートさせた。

これまでにベルリン放送響、ケルンWDR放送管弦楽団、ロシア・ナショナル・フィルハーモニー、NHK交響楽団を始め、世界各国を代表する多数のオーケストラと共演。ドイツ・日本のみならず、イタリア・スイス・オーストリア・イギリス・ロシア・ブラジル・メキシコなど世界各地でリサイタルやコンサートを開催し、著名なホールで演奏した。また多くの音楽祭に出演し聴衆を熱狂させた。新聞紙上・音楽誌上で有名音楽評論家から絶賛されている。日本音楽財団から貸与されているストラディバリウス1736年製ヴァイオリン『ムッツ』を使用している。

現在、東海大学芸術学科、同大学院芸術学研究科教授、二期会オペラ研修所講師。二期会、日本演奏連盟会員。



梶井 龍太郎(テノール)

国立音楽大学声楽科卒業。東海大学大学院芸術学研究科修了。大学院在学中文部省国際交流基金派遣給費留学生として渡独し、1990年ベルリンフンボルト大学哲学科博士課程を修了。ベルリン国立歌劇場研究生を経て、メクレンブルク州立劇場専属テノール歌手となり、幅広いレパートリーでヨーロッパ各地のオペラ劇場に客演した。

現在、東海大学芸術学科、同大学院芸術学研究科教授、二期会オペラ研修所講師。二期会、日本演奏連盟会員。



楠山 裕子(ピアノ)

武蔵野音楽大学器楽科ピアノ専攻卒業。神奈川県立音楽堂オーディションに合格。ウィーンにて、W・パンホーファー氏に師事。定期的にソロリサイタルを重ねるほか、国内外の著名な演奏家との共演も多く、NHK・FM、CD録音、音楽祭、海外公演など幅広く活動を続けている。中でもチューバのJ.B.ラーセン氏、ホルンのP.ダム

氏との共演は好評を博す。チェンバロ奏者としても活躍中。ピアノを多美智子氏、チェンバロを渡邊順生氏に師事。



首藤 亜希(ピアノ)

東京芸術大学音楽学部器楽科ピアノ専攻卒業。同大学院音楽研究科修士課程終了。これまでに平塚久子、日比谷友紀子、田辺緑、迫昭嘉、角野裕各氏に師事。現在、後進の指導の他、ソロアンサンブルなど、意欲的な活動をおこなっている。



歩 マノン・ヤンケ
Ayumi Manon Janke (Piano)

3歳より父、ミュンヘン国立音楽大学教員アンサー・ヤンケの元でピアノを始めた。13歳の時、ザルツブルグのモーツァルテウム国立音楽大学のカールハインツ・ケマリング教授の特別予科生として受け入れられ、その後ギムナジウムの卒業試験を終えてピアノ科ソリストコースに入学。2004年同教授の元で最優秀賞を得てディプロマを、2010年には同大学大学院を試験官満場一致の最優秀の成績で卒業し、大学修士号を取得した。

5歳の時、ドイツ青少年音楽コンクールピアノ部門において1位を得たのを皮切りに、同コンクールの州大会、全ドイツ大会のピアノ部門、室内楽部門で多数の優勝を果たした。又、1999年EMCY国際音楽コンクールで2位を、2007年サラサーテ国際バイオリンコンクール(スペイン)では、ピアノ伴奏最優秀賞を受賞した。

1986年にミュンヘン・フィルハーモニーの子供の為のコンサートに、最年少共演者として日本公演にも参加したのを初めとして、現在までヨーロッパを中心にソリストとして、又兄弟姉妹4人でヤンケ・ピアノカルテットを結成し、室内楽奏者として多くの演奏活動を行っている。現在は室内楽及びピアノ伴奏者として、アウグスブルグ国立音楽大学非常勤講師。

現在、湘南日独協会混声合唱団『アムゼル』指揮者。二期会、日本演奏連盟会員。



梶井 智子(ソプラノ)

国立音楽大学声楽科卒業。1986年メクレンブルク州立劇場専属ソプラノ歌手となり、ドイツ各地の劇場のオペラ公演に出演。1987年ゲラ国際オペラ歌手コンクール入選。ベルリンの壁の崩壊と東西再統一記念の音楽使節として、ニューヨークにおいてドイツ大使館主催の統一記念リサイタルを行うなど、歌曲、宗教曲、古楽のジャンルでも高い評価を得て

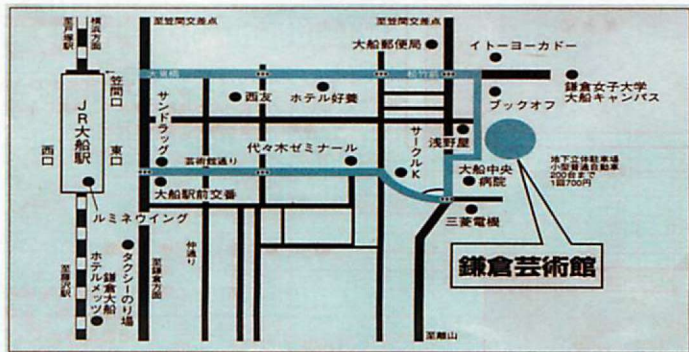
いる。湘南日独協会混声合唱団『アムゼル』指揮者。二期会、日本演奏連盟会員。

湘南日独協会混声合唱団『アムゼル』

2003年2月創設。梶井智子先生の指導の下、内海祥子のピアノ伴奏で、隔週水曜日に、楽しく練習に励んでいる。

鎌倉芸術館

交通アクセス：大船駅から徒歩約10分
駐車場あり(有料) 駐車台数に限りがありますので、ご来館はなるべく公共の交通機関をご利用下さい。



所在地：神奈川県鎌倉市大船6-1-2

TEL：0467-48-5500 FAX:0467-48-5600